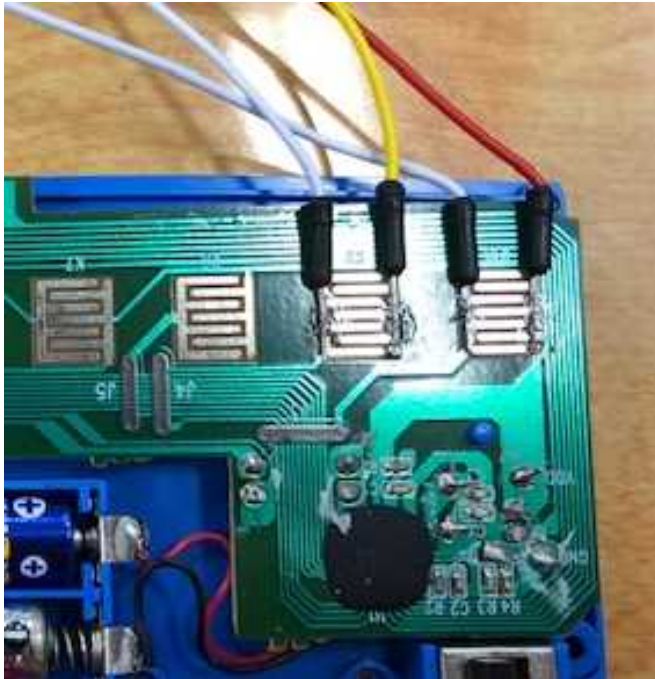


スイッチで音絵本



☆ 活動における支援・手立て ☆

音の鳴る絵本を自分で押して操作できない児童生徒のために作成しました。
音の鳴る部分を絵本から外し、基板部分にはんだごてで、動線をつけて作ります。児童生徒の動きに合わせたスイッチを使う事ができるようにしてあります。

♪ 児童の様子 ♪

スイッチとつないで、スイッチを押して鳴らしたい音楽を自分で鳴らすことができました。
興味関心の高い音の鳴る絵本を使うことで、スイッチを押すと音楽が流れる（外界に変化が起きる）という因果関係を理解する手掛かりになってきているのではないかと思います。